



平消防組の新小頭と新伍長

# 對抗演習

竹原大佐榮轉

支部聯合總會

元村長夫人の篤行

母子揃つての美譽を感謝  
れてゐる

出廻薄の共販米  
今日九十三俵

五圓を最近同村の銃後會へ二十圓、地元大字新田目部落の同會へ五圓の寄附をなし村民から感激されてゐるが是れと前後し同家の次男磐中卒業後醫專を出て海軍病院に入り今石城郡助聯平農業倉庫の俵米共同販賣は去月來出廻り皆無のため取引休みとなつてゐながら今十二日の定期に於て漸く左記九十三俵の出荷を見せぬ名の競争入札を見込まれてゐる

平市田町出身  
吉成清

たが購入側もザラ取引がある  
爲め氣乗り薄く相場は十三四  
卅錢位かと語られてゐた  
▲平倉庫二三俵 大野倉庫  
七〇俵(新米)以上

**劣等兎から甘圓**  
のシヨール

石城郡錦村小學校の園部一己  
調師は村内に於ける養兎の中  
で軍部の買ひ上げからはねら  
れる劣等兎を活用し様と膝し  
方を研究の結果シヨールを造  
ることに成功し原價二圓程度  
の劣等四頭で二十圓以上のシ  
ヨールが出来たので農村の好  
副業である確信を得て去る十  
日の同村農會に於ける兎の共  
同販賣ではねられた劣等兎を  
蒐め一般にこれを教えてゐる

湯本町の山林で

（の言だが平穀検査所から前  
所長、郡農會から青山技師  
出席した

蕨類の査定會

鍊致して居ります、世界最強の部隊たる事に向つて私もその一兵として其の責任を充分全ふせんと心掛け毎日努めて居ります、益々以て兄弟共に勵み銃後の皆様と共に其の萬分の一も報じたく願ひつゝ努力致して居ります、先づは亂筆ながら御禮申すまで、

敬具

何より恐い地震の話

【1】（抄錄）半谷生

靜に地震 雷 火事 新父  
 と云はれて居り地震は古來恐  
 いものゝ第一番に數へられて  
 ゐるが全く其の通りで下カン  
 と来るもの下ヨ／＼と来るも  
 の共にその後が知られぬ爲め  
 に氣持の惡さと云つたら事實  
 一方でない、斯く云ふ筆者の  
 如きも就中恐がり屋では人後  
 に落ちない方であつて一所嫌  
 はずに落ちる雷も厭ではある  
 が地震ほどではなく火事や水  
 害の如き身にかゝらねば香氣  
 今來地震見物と云ふものは見  
 た事もなし聞えたこともない  
 「恐いものゝ第一に上げた祖  
 先の謠もさることなりと肯け  
 る此の厭な地震が去る十一月  
 五日午後五時四十五分双葉郡  
 浪江町沖が震源地と報じられ  
 る帝都大震災後に於ける激震  
 でもつて福島縣下が少なから  
 ぬ地震災害を受けた、以來地  
 震に對する恐怖が非常な神經  
 の尖がり方で其の後に於ける

元坑夫の竊み

石城郡湯本町入山麓端の元坑  
夫宮城縣遠田郡大貫村の大貫  
生れ常時住所不定相澤泰雄二  
ひは去る五日午後四時半頃前  
記入山坑の東寮から逃走の際  
同僚の鈴木藤助所有の短靴一  
足價八圓を窃取逃走する外他  
人に託して取つた十圓餘の物  
品を詐欺状郡内の内郷村綴驛  
館の飲食店で一杯やつてゐる  
ところを檢査員調べの上今十  
二日送局された

雲州神國印ソロバン  
優勝印高級ソロバン  
きく印高級ソロバン  
ウエル 萬年筆  
ライトインキ  
ムツソリニペン  
玉泉堂の書道筆  
古梅牌の書道墨  
代理店  
魁文堂  
電話二一三  
高島屋洋行店  
玉泉堂

# 農業

## 小學生の働で 小作から自作

(下) 借りた田畑の賃金  
で、以て五ヶ年計  
マ、校庭利用、茶樹を植えて  
児童の手を以て摘ませ、製茶  
の賃金を行ひ、二番茶四  
百圓、三番茶二百圓、これ  
は、茶代料費を軽減する、  
大豆の栽培、二十圓、苗不  
栽培、柿、梨、葡萄、栗類  
の合計八百圓、三十八圓、  
これは卒業生用に空地利用  
果樹栽培に二、三本づゝ記  
念として植え付けさせる、  
冬と春の農閑期利用、三つ  
葉の軟化栽培二棚、三十圓  
胡瓜の促成栽培五棚、五十  
圓、  
この外に農業手工として竹細  
工、薬細工を指導し小籠、熊  
手、箒、縄、草履、馬具用具  
ハシゴ用具の類等を製作させ  
て各自家庭に持ち帰らしめ農産  
製造賃金として醤油、味噌、桑  
蚕食の研究をも行ひ、養蚕させ  
る、かくして日常生活に即せ  
る自給自足主義の勤務による  
生徒賃金還元費はすでに五百  
圓を突破、本年分では八百圓  
の貯蓄が見込まれ二千六百年  
記念には水田二反歩と勤務舎  
の設備充實が約束づけられて  
ゐる、右に關して擔任の遊井  
訓導が

時局の重大なるに鑑み農業  
科の重要性を認識し生産擴  
充、勤務倍加、節約利用の  
徹底と自給肥料の増進並びに  
金肥節約を基礎として働い  
てゐます、かうした成果を  
挙げ得るのも全く職員児童  
の勤務の賜です所期の目的

が達成した時は小作いらす  
の水田は育英事業記念賃金  
用として賃金を育英資金に  
する筈です(完り)

皇軍戦勝ニ冬品會の第一線に立つ

ツルヤ 漸新型

子供帽子 中折帽子

お醤油は ヤマフル

山崎合名會社

明治生命壽城代理店 山崎與三郎

類品洋とンバカ

根本婦人科醫院

木村實次郎

大岩俊雄

診療科目

一、齒科一般

一、口腔外科

一、レントゲン科

中野齒科醫院

牛も豚も優良品の自慢

藤沼醫院

平市紺屋町 電五〇七

國民精神總動員

寫眞週報

西村屋藥局

便利で 日下家政婦會の  
派遣婦を御利用下さいませ

日下家政婦會

和洋銅鐵、金物問屋

店南屋金

安流丸

多田井質店